

農業委員会

(単位：円)

農業委員会		一般会計					
		款		項		目	決算書頁
		06	農林水産業費	01	農業費	01	農業委員会費
政策 2	活力に満ちたまち		事業名		農地銀行活動事業		
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率		
193,000	166,817	0	26,183	86.4 %	—		
1 事業目的	<p>農地としての管理が難しくなった農地を掌握し、新規就農者等による農地利用希望者の要望に応えるなどにより、遊休農地の発生を防ぐ。</p>						
2 事業内容	<p>(1) 農業経営状況調査 (7月) 農業経営の意向を確認するため、アンケート調査を実施した。 ア 対象者 … 1,000㎡以上の農地を保有する世帯：806世帯 イ 回答者 … 565世帯(回答率：70.10%) ウ 意向確認 … 「自ら耕作する」「誰かに貸したい」等、農地所有者(耕作者)の耕作に対する意向確認を実施した。</p> <p>(2) 荒廃農地(遊休農地など)全体調査(9月) 耕作放棄地の再生・利用を推進する観点から、一筆単位で現地調査を実施した。 ア 前年度面積 … 77,648㎡(平成31年4月1日現在) イ 調査後面積 … 70,107㎡(令和元年11月1日調査完了時) ウ 削減面積 … 7,541㎡</p> <p>(3) 農地保全活動 啓発活動として次の活動を行った。 ア 農業委員会総会時に、農地保全に関する研修会を実施。 埼玉県農業会議主催の農業委員等対象の研修会に参加。 イ 農家へ「農業委員会だより」を送付、窓口でのリーフレット配布などを行うことで、遊休農地解消に向けた啓発活動を行った。 ウ 遊休農地の解消、農地保全推進活動として、耕作されていない農地を借り受け、「コスモス」を播種した。</p>						
3 成果	<p>・農業経営状況調査で把握した貸付け等の意向を示した所有者に対して市と農業委員会が連携し仲介した結果、新たに利用権設定を行うことができたことで遊休農地の解消が図られた。(利用権新規設定面積：69,915㎡)</p>						